



平成31年2月20日

南陽市議会議長 高橋弘 殿

希望  
会派会長 田中真一 (印)

平成30年度 会派先進地等調査の報告について

このことについて、次により先進地等調査を実施いたしましたので、南陽市政務活動費に関する内規第4条の規定により報告いたします。

項目	調査・研修内容
調査期日	平成31年2月12日(火)から14日(木)まで 2泊3日
調査場所	① 千代田区有楽町 ふるさと帰郷支援センター ② 泉佐野市 インバウンドを含めた観光施策
調査目的	① 本市の空屋活用策 本市の人口減少防止策 ② 交流人口施策 外国人観光者の受け入れ施策
調査概要	① 都会生活者が地方への移住を考えている人は、10年前の17倍である。昨年センターでの相談件数が、4万件超有ったこと。又、10年前は、50代、60代中心であったが、現在は、相談者の50%が30代以下であったこと。今後本市の政策に50では、大きな課題である。 ②、リリウタウン駅内で、出迎えを頂いたが、副市長直々であった。副市長より、いいなあいさつを頂きました。空港で外国人が多数入出国されていた。泉佐野市は、心置きなくホテルを早くから作り誘引してきた。ホテル稼働率は80~90%とのこと。しかし1泊後大阪等へ出て観光するのが大半とのことだった。
その他	

南陽市議会  
 第 595 号  
 31. 3. 29  
 31 / 1 / 3 類  
 保存 5 年

平成 31 年 3 月 29 日

南陽市議会議長 高橋 弘 殿

希望 田中 貞一 (印)  
 会派会長

平成 30 年度 会派先進地等調査の報告について

このことについて、次により先進地等調査を実施いたしましたので、南陽市政務活動費に関する内規第 4 条の規定により報告いたします。

項目	調査・研修内容
調査期日	平成 31 年 3 月 28 日(木)から 日( )まで 0 泊 / 日
調査場所	福島県 あがま球場、総合運動公園
調査目的	2020 オリンピック野球、ソフト大会会場視察、 競技種目地調査、
調査概要	福島県の土木部まちづくり推進課 主幹山田氏他 2 名に案内を頂き、球場内外のリフォーム状況と、種目等をしめし説明をうけた。あがま総合運動公園は約 100ha の面積で、陸上競技場、テニスコート 14 面、温水プール、野球場などを備えており、オリンピックを受入れるには充分な会場であった。球場は暗冬の工事と内外の修理が進行中、9/28 日には完成を予定であった。野球は日本戦 1 試合、ソフトは 6 試合行われるとの事、細部はこれから決まるとの事であった。後日、単の計画が決まってきたら再度調査したい。
その他	